

令和7年2月12日

まちづくり委員会資料

全国都市緑化かわさきフェアについて

建設緑政局

全国都市緑化かわさきフェア（めざすもの）



一過性のイベントではなく、次の100年に向けて

都市の中のみどりの価値の発信、
ウェルビーイングなライフスタイルの提案、
文化・歴史・アートで紡ぐ“本物のみどり”

基本実施計画

〈基本方針〉

ア 川崎の多様なみどりの“力”を感じるフェア

- ・ 生物多様性や都市が抱える様々な課題の解決につながる グリーンインフラの持つ多様な機能や効果の発信
- ・ 身近なみどりやオープンスペースを活用して、市民一人ひとりがいきいきと居心地よく 活動できる空間の創出

イ 先端技術で新たな都市緑化の“形”をつくるフェア

- ・ フェアを通じて川崎の持つ 最先端の技術、アイデアによる新しい都市緑化の実現
- ・ 市民一人ひとりのライフスタイルに応じた 新しい公園の使い方の提案

ウ 多様なみどりでつなげる“行動”を生み出すフェア

- ・ 市民、企業等が気軽に集い、 新たな出合いやつながりを生み出す場づくり
- ・ 多様な主体がつながり、みどりに関わる様々な取組を継続・発展しながら、
川崎のみどりの新たな価値を生み出していく仕組みづくり

エ 環境・社会・経済的価値を同時に実現できる“社会”を示すフェア

- ・ これまで培ってきた強みを活かして、SDGsの達成や脱炭素社会の実現に向けた、 川崎のみどりが持つ多様なポテンシャルの発信

オ 川崎らしい多様性あふれる“文化”を育むフェア

- ・ 川崎の歴史とともに、地域への愛着を持った市民が 暮らしの中でみどりと関わり、多様な文化を育む機会を創出

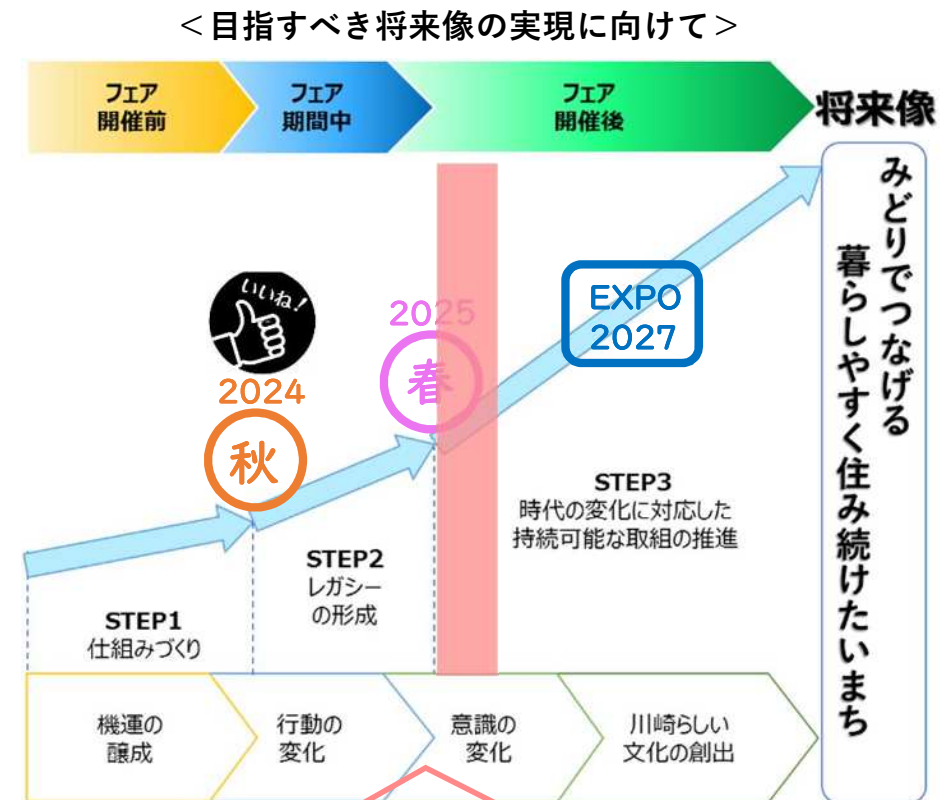
〈将来像〉

みどりでつなげる、暮らしやすく住み続けたいまち

全国都市緑化かわさきフェア（めざすもの）

春に向けて（レガシーの形成）

- ・フェア前から気運醸成の取組や、
みんなで100周年を盛り上げる取組、
フェア以降にもつながる様々な取組を
秋会期は実施したことで、
行動の変化につながるキッカケづくりが
出来た。
- ・**市域全体に、暮らしの中に波及させる**
ことを引き続き意識するとともに、
秋と春の違いに着目して・将来に振り返って見た時に、
「**ターニングポイント**」であったと言える
よう、取組を進める。



フェアが終わった後に、みどりのまちづくりは、次のステップに移行。
春会期がその一歩目になり、“かわさきのみどり”に対する一人ひとりの
意識の変化を生み出していく

全国都市緑化かわさきフェア（フェア後を見据えた春開催）

各会場のストーリーとテーマ

全国都市緑化かわさきフェア後も見据え、将来像の一步目としてめざす「少し先の未来の姿」をイメージして、各会場の春開催のストーリーとテーマを設定。



秋開催の振り返り(来場者数)



コア会場及びその周辺の来場者数

来場者数は、富士見公園会場で約51万人、等々力緑地会場で約26万人、生田緑地会場で約17万人で、合計約94万人であった。来場者数の平日と休日の差は、約3倍～4倍であった。

春開催に向けた取組 平日の集客につながる取組の充実

	総合計	平日 (平均)	土日祝日 (平均)	平日と休日の差
富士見公園	510,000 人	8,400 人	31,700 人	3.77 倍
等々力緑地	260,000 人	4,000 人	16,800 人	4.20 倍
生田緑地	170,000 人	3,100 人	9,900 人	3.19 倍
合計	940,000 人	15,500 人	58,400 人	3.77 倍

※総合計は10,000人単位、平日、土・日・祝日の平均は100人単位で四捨五入

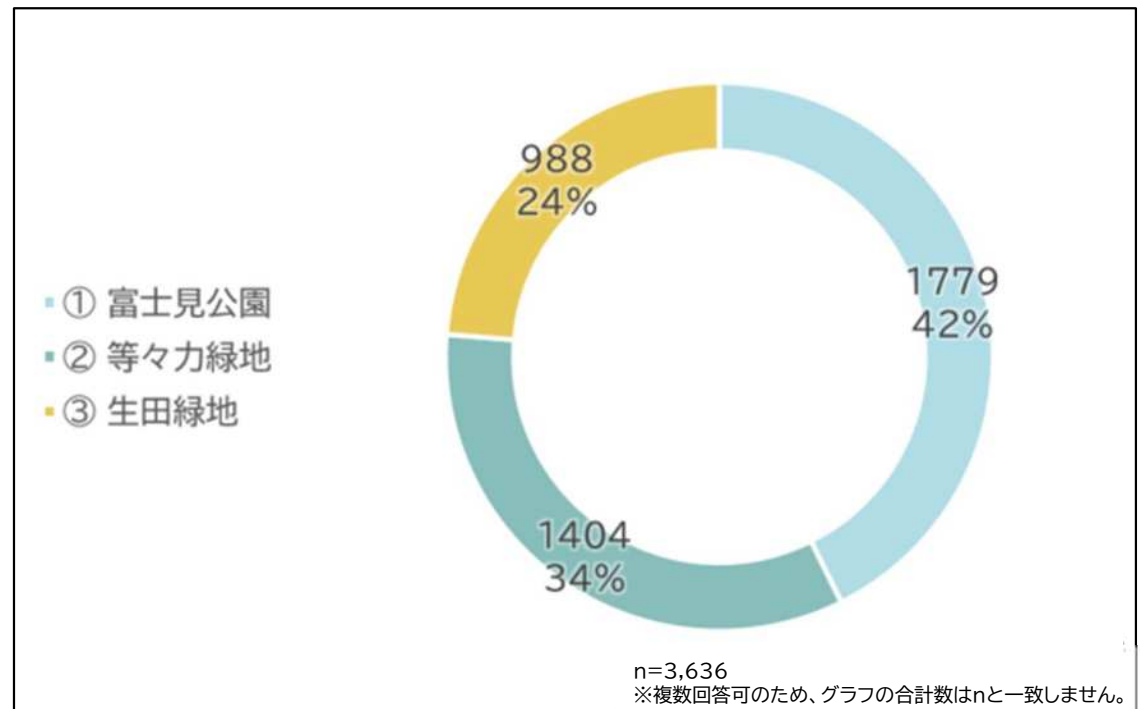
来場者の状況（アンケート調査）

◆来場者の状況把握のため、次の3つの調査を実施。（有効回答3,636件）

- ①会場内での調査（11月3日（日）、11月4日（月・祝））
- ②WEBによる調査（11月12日（火）～11月30日（土））
- ③インターネットリサーチによる調査（11月6日（水）～11月14日（木））

Q. 来場された会場はどこですか（複数回答可）

①富士見公園	1,779
②等々力緑地	1,404
③生田緑地	988



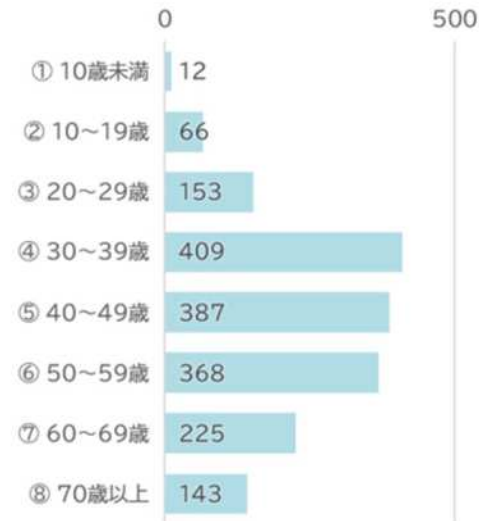
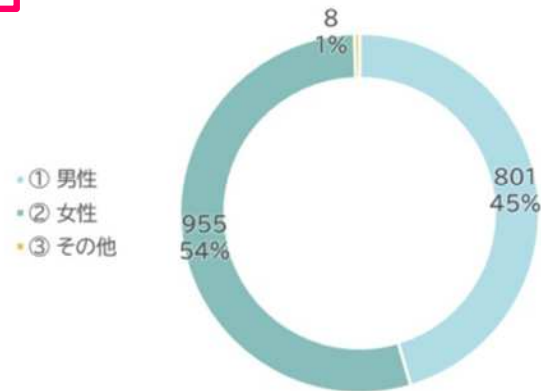
来場者の状況（アンケート調査）

あなたの性別について教えてください。

あなたの年齢について教えてください。

あなたのお住まいについて教えてください。

富士見公園

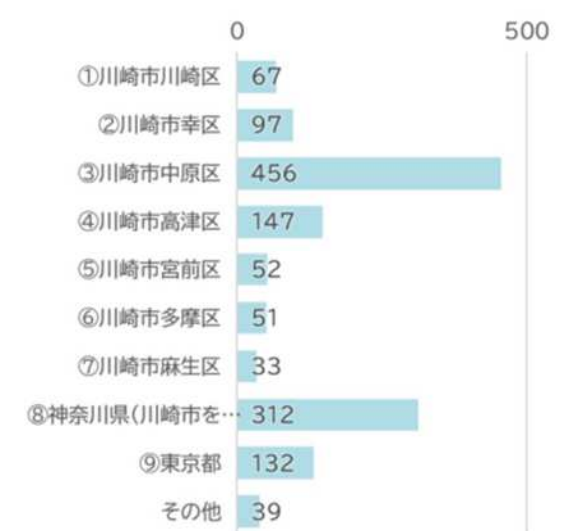
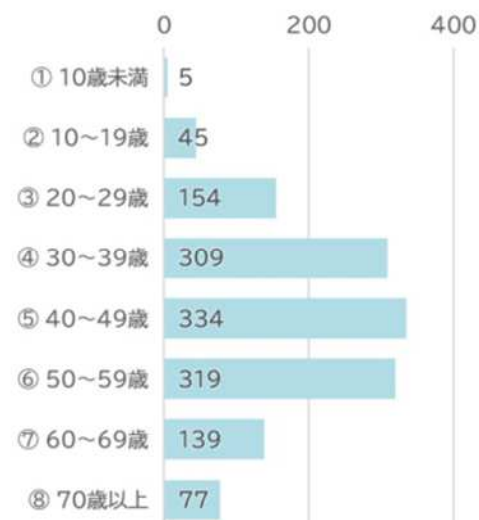
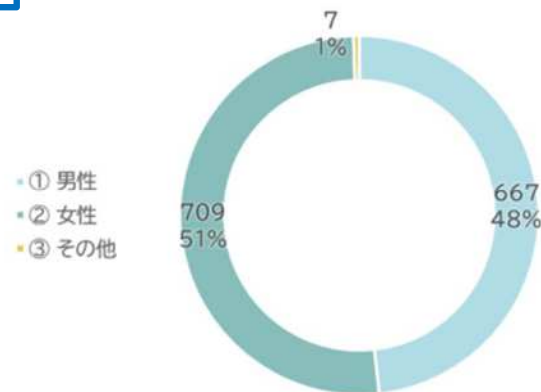


あなたの性別について教えてください。

あなたの年齢について教えてください。

あなたのお住まいについて教えてください。

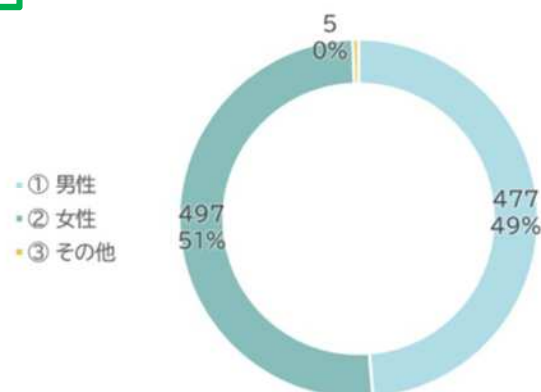
等々力緑地



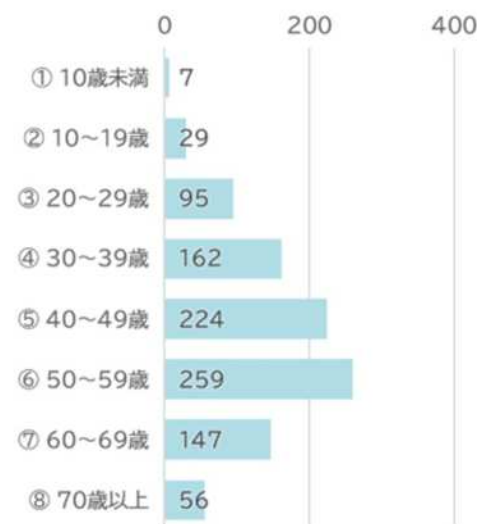
来場者の状況（アンケート調査）

あなたの性別について教えてください。

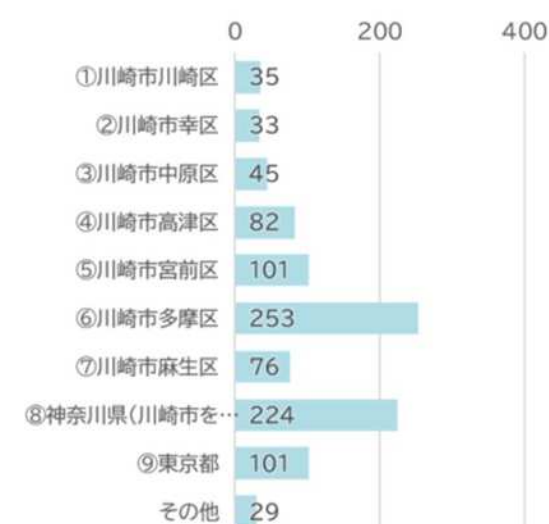
生田緑地



あなたの年齢について教えてください。



あなたのお住まいについて教えてください。



- ◆ 3会場とも、40歳以下の割合が3割程度を占めるなど、比較的若い世代の方が多く来場された。
- ◆ 3会場とも、会場所在地の区からの来訪が多く来場された

秋開催の振り返り(富士見公園会場・エリア)

富士見公園会場 リニューアルオープンした公園で、最先端の緑化技術や新しいみどりの価値を発信。



展示



ライトアップ



壁面緑化



庭園出展コンテスト



メインガーデン



GREEN×EXPO 2027 出展



ハンギングバスケット
コンテスト



トラックガーデン



かわさきの環境・100年



假屋崎省吾作品



自治体出展花壇

秋開催の振り返り(富士見公園会場・エリア)



秋開催の振り返り(富士見公園会場・エリア)

公式行事

令和6年10月19日(土)にオープニングセレモニーと総合開会式(出席者約1,000名)を実施

令和6年11月1日(金)に佳子内親王殿下の御臨席を賜り、全国都市緑化祭(出席者約500名)を開催



総合開会式



全国都市緑化祭



秋開催の振り返り(等々力緑地会場・エリア)

等々力緑地会場 体験・体感型コンテンツを織り交ぜ、**ニューノーマルな屋外の楽しみ・過ごし方を提案**



秋開催の振り返り(等々力緑地会場・エリア)



秋開催の振り返り(生田緑地会場・エリア)

生田緑地会場 自然美がベースのみどり豊かな会場で、本物のみどりの価値を体験

中央地区／展示



藍と霧のメタセコイア



竹のエントランスゲート



自然に親しむ企画展



薪の花ランドアート



地域の協働花壇

秋開催の振り返り(生田緑地会場・エリア)



秋開催の振り返り(生田緑地会場・エリア)

ばら苑／展示・イベント



The Secret



Rose Garden



思い出のカナール



協働の「花づくり・花かざり」



ブルガリアデー



休憩フオトスポット



バラと多年草

秋開催の振り返り(市内各地の取組)

みどりと掛け合わせたイベント

市内各地で、秋の期間を中心に、みどりとのかげあわせをいししたイベントをいしする

みどり×スポーツ



王禅寺ふるさと公園 (9月)
バスケットボール教室

みどり×映え



緑化センター (11月)
フォトスポット

みどり×賑わい



こすぎコアパーク (10月)
KOSUGIキャンドルナイト

みどり×動物



夢見ヶ崎動物公園 (5,6,10,11月)
動物体験プログラム

みどり×アート



黒川地域 (11月)
緑と道の美術展 (本庁舎展示10~11月)

みどり×コミュニティ



菅生ヶ丘公園 (5~8月)
ParkUP LifeUP kawasaki

みどり×飲食



蟹ヶ谷槍ヶ崎公園 (6~8月)
KAWASAKI PARK CARAVAN

みどり×協働



市役所通り (9~11月)
ハンギングバスケット作成

秋開催の振り返り（協働の花づくり・花かざり）

小学校等と連携した花苗づくり

市立小・中・特別支援学校にて、子ども達自ら小さな苗やたねダンゴから花を作り、学校内外やフェア会場、地域の公園などに届け、市内全域で花かざりを実施（※春フェアと合わせて、全170校で実施）

【市立小・中・特別支援学校】 小さな苗から花づくり



【各コア会場】 子ども達の手で花壇に植え付けて来場者をお出迎え



【地域の花壇】 育てた花苗を届けて地域を花かざり



秋開催の振り返り(フェアボランティア)

フェアボランティアの活動

各コア会場にて、花壇の管理、来場者へのサービス、ボランティアセンターの運営補助を実施。
(秋開催30日間で延べ約1,000名が活動。開催準備期間を含めると、延べ約1,300名が活動。)
メッセージボード(ありがとうの木)によるボランティア同士の意見交換も実施。



会場花壇管理(花がら摘みなど)



ボランティアセンター運営補助(受付)



ありがとうの木によるメッセージの発信



会場サービス(写真撮影や会場の案内)



■ボランティアからの声

- ・たくさんの来場者の笑顔に触れることができました。
- ・きれいなお花に囲まれて、ボランティアに参加してよかった。
- ・子どもたちと触れ合えて楽しかった!

etc

秋開催の振り返り(広報)

秋のキービジュアルを活用した広報PR

秋のパンフレット

- 全国都市緑化フェア及びかわさきフェアの意義や理念、次の100年に向けたメッセージ
- 伝えることを意識し、写真（イメージ画像+AI）と文章を軸に構成
- 各会場のコンセプトに基づき、ガーデンやイベント、都市緑化の最新技術の展示を紹介



シティドレッシング

- 主要駅から半径500mの範囲で + 人通りの多さ + フェア会場までのおすすめルート等を考慮し、駅周辺や市所管の街路灯へフラッグ等を活用したシティドレッシングを実施。



JR川崎駅



武蔵小杉駅 連絡通路



登戸駅 連絡通路

秋開催の振り返り(広報)

公式WEBサイト

- 秋会期中、サイト全体の表示回数は約25万、ユーザー数は約7万、セッション数(訪問数)は約11万を記録。
- 会期中の概要やイベント情報等の発信を実施。



“これまでの川崎”を表す 工場モチーフとみどり

日本の産業を支えた工業都市としての発展の歴史と、みどり豊かな環境先進都市への未来を、工場モチーフがみどりに包まれていくことで表現しています。

※工場群に隠されたかわさきヒストリー (PDFを見る)



【生田緑地会場：11/2(土)、3(日)、4(月・祝)】日本の伝統に触れる秋の3日間 花とみどり 和びより

詳しく見る >

SNS、マイクロインフルエンサー、PRTIMES

- マイクロインフルエンサーを活用し、SNSで会場の魅力発信を行った。また、多くの方々から「#かわさきフェア」の投稿を頂けた。
- PRTIMESなど、多種多様なメディアに広く情報発信を行った。



PR動画

- 広い世代の方々にフェアを知って共感を持ってもらうため、鈴木福福さんに御出演いただき、コア会場や市内の映えスポットの写真を撮りながら巡るPR動画を制作。

【放映期間】10/1~

【放映場所】市役所本庁舎、区役所、市内のサイネージ等



生育期の取組（ボランティア参加の会場づくり）

ボランティアによる会場づくり

富士見公園、等々力緑地にて、ボランティア参加による春会場花壇の花植えを実施（12月、延べ76人参加）



富士見公園会場（芝生広場花壇）



等々力緑地会場（ロングボーダーガーデン）



等々力緑地会場（正面広場花壇）

学校花苗のサポート・協働花壇の植え付け

小学校等で行う春フェアでかざる花苗づくりをサポート（たねダンゴ10月、プラグ苗1月、延べ155人参加）

富士見公園会場でかざる花苗は、育てた子ども達と共に、協働花壇への植え付けを実施予定。



花苗づくりのサポート

たねダンゴ作りサポート
24校で実施（10月）

12月に各地域、
3月に等々力緑地会場へ



たねダンゴミックス
（キンギョソウ・カスミソウ・ネモフィラなど）

プラグ苗植付サポート
13校で実施（1月）

3月に各地域、
富士見公園会場へ



ビオラ



3月に子ども達と共に植付けを実施予定
※秋フェア時の等々力緑地会場での様子

フェアボランティアの今後の活動に向けて

フェアでの活動をきっかけに、仲間や地域との関係性、まちづくりへの参画意欲をステップアップ。
参画意欲が高まるフェア終了後に向けて、市内の様々な活動を紹介し、今後につなげていく。



春会期の取組（富士見公園会場／展示）

富士見公園会場 の取組

川崎の多様な魅力や強みを、みどりの魅力とともに発信
地域の多様な主体と新たに連携し、みどりのアクションを持続的に繋げる

メインガーデン

広場全体に広がった花畑で、市民が思い思いの時間を過ごし、様々なアクションを起こしていくガーデン



みどりのプレイグラウンド（仮）

体験型の展示を市内で活躍する造園団体と実施



みどりに触れ、遊ぶことの喜びや楽しさ
を実感し、みどりをより身近に感じる



春会期の取組（富士見公園会場／イベント）

音楽、アート、食など、川崎の多様な魅力や強みと花やみどりを掛け合わせたイベント展開



春会期の取組（富士見公園会場／エリア）

駅・駅前でのお出迎え装飾

大型バルーン「HELLO KAWASAKI」や緑化装飾でお出迎え。フェア会場への期待感を高める。



パークレット

ウォークブルな空間の創出に向けて、市役所通りの歩道を活用したオープンテラスや花壇を設置。



会場までのおもてなし

協働の花壇、街路樹のライトアップ、小学生による路線バスのアナウンス等で来場者をおもてなし。



公式行事（総合閉会式）



総合閉会式

フェア期間を振り返り、これまでのみどりの取組等を将来へつなげるフィナーレとして実施

日時：令和7年4月13日（日）14：00開始予定 場所：カルッツかわさきホール ※オンライン配信あり

出席者：約2,000名

国・県・市議会議員、県内外行政団体、市制100周年・かわさきフェア実行委員会、都市緑化関係団体、フェアの会場づくり等に携わっていただいた団体・市内小中高校生 他

プログラム（案）：主催者挨拶、来賓祝辞、アトラクション、フェア旗引継ぎ式 他



<R5.仙台フェアの閉会式>



<式典のイメージ（開会式の様子）>



⇒閉会式終了後、子どもたちも参加したクロージングイベントを富士見公園で実施

春会期の取組（等々力緑地会場／展示）

等々力緑地会場 の取組

様々な川崎の魅力とあわせて、等々力緑地を「体験・体感」する仕掛け
春休みのこどもたちが自由に楽しみ、何度も来たくなる様々なコンテンツ

【メインガーデン】ACTIVE GARDEN

26団体でオフサイトミーティングを実施。
制作だけでなく運営にも携わってもらう。



【正面広場】パレットゲート

正面広場のゲートを地元・若手のクリエイターと
リニューアルし、明るくポップな印象にリニューアル！



【21世紀の森】森のアート～竹～

王禅寺四ツ田緑地の自然体験や小学校の環境学習などと
連携して制作



春会期の取組（等々力緑地会場／イベント）

『新たな興味・関心』を持ち、『フェア後もやってみよう』につながる



毎週末開催予定
かわさきみんなのステージ
川崎ゆかりの出演者による地域の魅力発信



期間中開催
とどろきキッズパーク
自由な発想で楽しむあそび場



週末開催予定
押し花ワークショップ
秋の等々力を彩った草花を使ってつくろう！



3月23日
ティラノサウルス大運動会
秋フェアで大好評だったティラノサウルスレース！！



3月29日～4月6日
出張動物園
「ワクワクいきものワールド」
モモンガなど、珍しい生き物が集合



期間中週末開催予定（4月12日、13日除く）
とどろき縁日
春休み子どもたちに、昔懐かしい屋台の…

春会期の取組（生田緑地会場／展示）

生田緑地会場 の取組

生田緑地への愛着を育み、ファン・リピーターを創出していくコンテンツを展開
生田緑地や周辺の里山に係わる団体が参加し、来場者と交流する企画を実施

【東口】竹のエントランスゲート

秋のコンセプトを継承しつつ、緑地内活動団体と
ともに飾りつけを企画



・ゲートの飾りつけには
昔から身近にあるものを使用

竹灯籠イメージ

飾り付けのイメージ



【メタセコイヤ林】藍と霧のメタセコイア

藍染めの修景部分について、伝統工芸館スタッフと
春に向けた展示方法を企画



・藍染めの配置や量などを変更

【西口】森の中のベンチ展

新たなベンチを加えるとともに、周辺を草木染で修景



ランドアートの
薪をベンチに

草木染の設置イメージ



春会期の取組（生田緑地会場／イベント）

「生田緑地にまた来よう」に繋がる緑地・活動の魅力を発信



春会期の取組（地域との協働）

みどりを取り入れたまちの魅力を高める取組

企業や地域住民との連携による花やみどりの地域資源を活かしたコミュニティ形成やまちの魅力向上



ニヶ領用水（今井上町緑道）でのお花見川下り



春の訪れ・桜色の幸せ

桜や春の定番イベントとの連携



円筒分水スプリングフェスタ



御幸公園観梅会



ツリークライミング



Kawasaki Green Lab.の活動



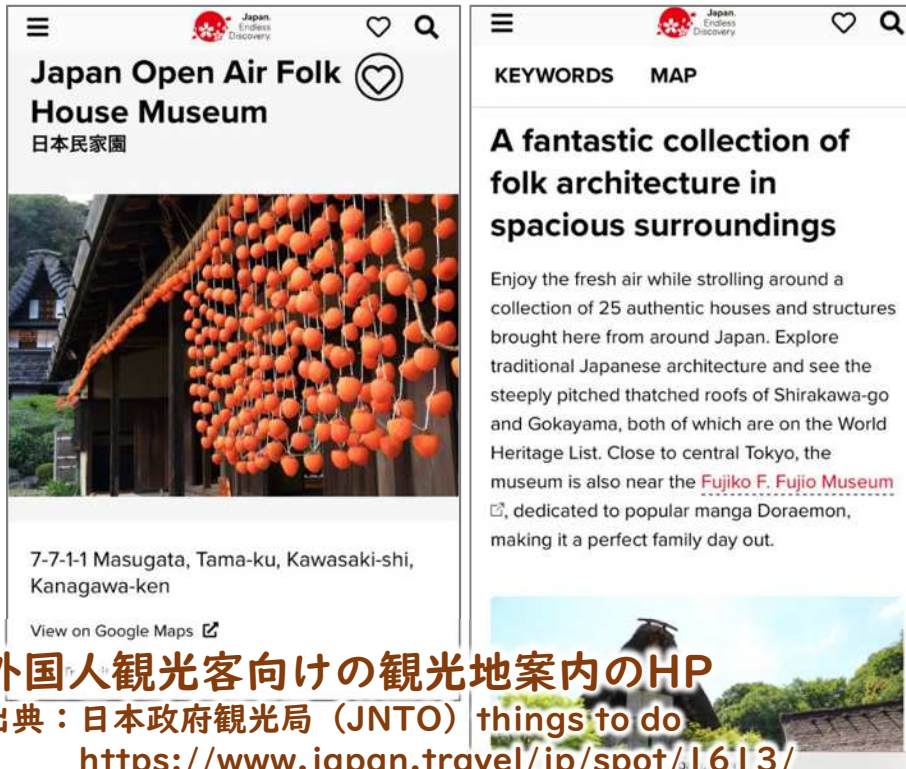
「MIMOSA FESTA 2025」との連携



春会期の取組（協働）

外国人観光客向け広報との連携

フェアを契機として本市の観光資源を発信



Japan Open Air Folk House Museum
日本民家園

A fantastic collection of folk architecture in spacious surroundings

Enjoy the fresh air while strolling around a collection of 25 authentic houses and structures brought here from around Japan. Explore traditional Japanese architecture and see the steeply pitched thatched roofs of Shirakawa-go and Gokayama, both of which are on the World Heritage List. Close to central Tokyo, the museum is also near the **Fujiko F. Fujio Museum**, dedicated to popular manga Doraemon, making it a perfect family day out.

7-7-1 Masugata, Tama-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa-ken

View on Google Maps

外国人観光客向けの観光地案内のHP
出典：日本政府観光局（JNTO）things to do
<https://www.japan.travel/jp/spot/1613/>



フェア会場の案内ガイドツアー等の実施

来場者に対し、展示や会場の魅力をわかりやすく解説



春会期の取組（お花配り）

春会期閉幕に伴う花苗プレゼント

かわさきフェアに関わってくれた方々にスタッフ一同より、感謝と願いをこめて、花苗をプレゼント。みどりを育て、ともに生きるウェルビーイングな暮らしを。



30日間の感謝をこめて、
メインガーデンのみどりを皆様のご家庭につなげます！

～配布場所～ パークセンター前 インクルーシブなスポーツ広場

～実施日時～
①11月17日(日) 14:00～16:30 定員1,000名
②11月18日(月) 13:00～16:30 定員1,400名
③11月19日(火) 13:00～16:30 定員1,400名
※参加には整理券が必要です。 ※雨天決行・荒天中止
中止の場合は当日10時までに、かわさきフェア公式HPでお知らせします。

～整理券配布場所～ 富士見公園会場「総合案内所・パレット広場(南)案内所・芝生広場案内所」
※定員になり次第締切

～整理券配布期間～
11月10日(日) 14:00～16:30
11月11日(月)～11月17日(日) 9:30～16:30

～注意事項～ スタッフが握り出した花苗をビニール袋に入れてお渡しします。
花苗は整理券1枚につき1袋です。
花の種類は選べませんので予めご了承ください。

～問い合わせ～ かわさきフェア情報センター ※～11月19日(火)まで
044-589-8691 (対応時間 9:00～17:30)



全府県市町村かわさきフェア
公式ホームページはこちら



富士見



等々力

秋フェア閉幕時の花配りの様子

春会期の取組（広報）

R7.2.14から広報集中期間として、広報PRを本格的に実施予定！

春のキービジュアルを活用した広報PR



春を感じさせる桜の淡いピンクをベースに、
会場で楽しめるランタンキュラスやビオラ、
ポピーを掲載

シティドレッシング



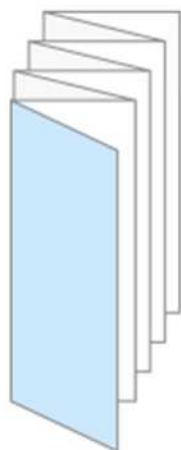
掲出イメージ

春会期の取組（広報）

春のキービジュアルを活用した広報PR

公式会場マップ

- 春休みの子どもたちに手に取って楽しんで貰えるよう、「親近感」やデフォルメの「分かりやすさ」を重視し、主軸を写真からイラストに変更。
- 情報量を厳選し、各会場の「推し」コンテンツを明確化。
- 形は、会場で活用するマップ機能を重視し、一覧性が高く、携帯しやすい大きさに。
- より多くの市民の皆さんに知って、来ていただけるよう、事前に市民の方々に十分な周知が出来る全戸配布を実施。



レイアウト案



蛇腹折り7山



多様なニーズへの対応

引き続き、複数の移動手段を組み合わせ、多様なニーズに対応したかわさきフェアらしいサービスを展開

駅からの移動

来場者へのおもてなし



強化

歩きへ誘導



輸送体制の強化



強化

自宅等からの移動

自転車来場者、マイカー来場者向けの対応



会場内の移動

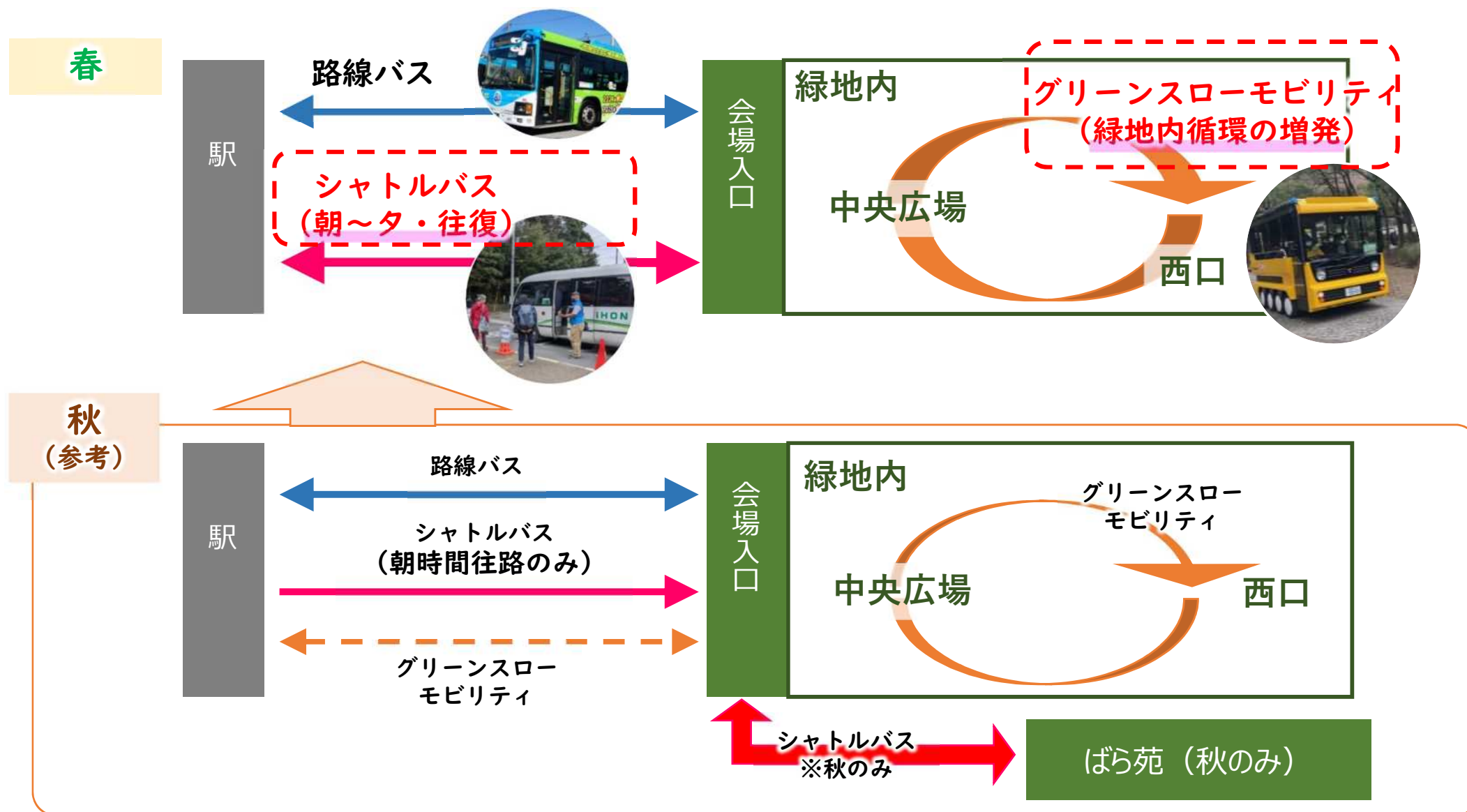
会場内移動のサポート



グリスロやパーソナルモビリティ
等の配置
車いすやベビーカーの貸出し

<生田緑地会場>輸送サービスの強化

生田緑地会場入口と向ヶ丘遊園駅を繋ぐシャトルバスについて充実を図るなど、輸送サービスを強化



春会期の取組（植物調達）

調達数及び調達先

生産者へ調達依頼を完了し、一部は先行し植付を実施。引き続き生育状況の確認等を進めるなど、円滑な調達を実施中。

（令和7年1月末時点）

	秋会期向け植物 （実績）	春会期向け植物	合 計
市内調達	3,000株	68,000株	71,000株
県内調達	45,000株	45,000株	90,000株
市場等からの調達	77,000株	108,000株	185,000株
合計	125,000株	221,000株	346,000株

※1,000株単位で四捨五入

種類数と主な品目

●種類数：242品種 ※同一品種の色違いは1品種として計上

〔春開催の代表的な種類〕

- キンギョソウ
- ポピー
- クリサンセマム
- ヤグルマギク
- ネモフィラ
- ラナンキュラス
- パンジー
- リナリア
- ビオラ
- ワスレナグサ

